

# 学びと社会をつなげたい先生のための ピクトグラムかるたを活用した授業ガイド

対象学年：小学校3年生～

## ピクトグラムかるたって？

日本規格協会がご提供する小学校中学年からの授業教材です。

2017年に、案内用図記号(ピクトグラム)のJIS規格が改正されました。これは東京オリンピック・パラリンピックに向け、日本人にも外国人観光客にもわかりやすくすることが目的です。この改正されたピクトグラムのJIS規格をもとに、「どのピクトグラムがどんな困ったことを解決するためのものなのか」を考える「かるた型教材」をつくりました。ピクトグラムの持つ特徴を楽しく学ぶことができます。



## 身に付ける資質・能力

ピクトグラムおよび、その規格(ルール)を題材として課題解決に取り組むことで、下記のような資質・能力の養成につながります。

- 身のまわりにある「困ったこと」を見つける課題発見力
- だれにでもわかるように「伝える工夫」を考える力

## 授業で活用するには？

教科書の内容や既存の活動を組み合わせながら活用することができます。

### 社会

まちたんけんをしながら、まちの中でみつけた絵文字や記号について調べるなどの活動とつながることができます。

### 国語

絵文字や記号を扱っている単元の学習の導入(動機づけ)や、学習後の発展的な学習としての活用が可能です。


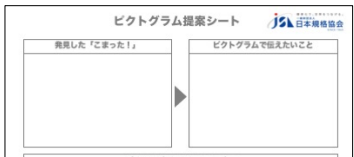

【関連する単元】

- ・「くらしと絵文字」(教育出版)
- ・「まちでみかける記号」(三省堂)



## モデル授業プラン(45分)

ピクトグラムかるたを使用して、下記のような授業を実施することができます。

時間 (めやす)	内容	使用するもの
2分	【導入】 きょうのめあて	
10分	【展開①】 (1)ピクトグラムかるたに挑戦しよう 「どんな困ったことを解決するもの？」  (2)こたえあわせ (正解シートがあります)  * 学びを深めるといかけ * 「ピクトグラムの特徴ってどんなこと？」	ピクトグラムかるたセット + 正解シート  
10分	【展開②】 学校や学校のまわりの「困ったこと」をさがそう  <めあてにあわせてさがす範囲を変えましょう> 例) ・学校の中 ・地域社会の中で ・外国人観光客にとって ……など。	
20分	【展開③】 「困った」をかいけつするピクトグラムをつくろう！  (1)どんな困ったことを解決するかを決める (2)見る人に伝えたいメッセージを考える (3)ピクトグラムで表現する	
3分	【まとめ】 みんなのピクトグラムをみてみよう。	

### プロに聞いてみよう！出張授業のご案内

ピクトグラムかるたを活用した出前授業も実施が可能です。ゲスト講師は、ピクトグラムのルール(規格)を作っている日本規格協会の職員。誰にでもわかるようにするために、どんな工夫をしてルールが作られてきたのか、規格づくりのプロの仕事のリアルな話を聞くことができます。

- 所要時間: 45分2コマ
- 講師: 日本規格協会職員(1クラスに1名)

